

“Hope” Press Release



HOPE: 東北被災地の子供たちに捧げるチャリティー楽曲
ジュリアン・レノンや小室哲哉が参加!
2012年3月7日発売開始!

CM楽曲などを手掛ける音楽制作会社、Syn株式会社（東京都渋谷区神宮前3-31-5）は、3月7日（水）、昨年3月に発生した東日本大震災により被災した東北被災地の子供たちのためのチャリティー楽曲「HOPE」を発表いたしました。

「HOPE」は、Syn株式会社の創業者である音楽プロデューサーのニック・ウッドと、グラミー賞受賞の実績を持つ音楽プロデューサーのジョン・ジョーンズ氏が共同プロデュースした楽曲です。

この楽曲は、東日本大震災で大津波に飲まれながらも1本だけ奇跡的に生き残った、岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」に敬意を表し、制作されたものです。楽曲のジャケットデザインにも、希望、強さ、生命力を象徴する「奇跡の一本松」を起用しています。「奇跡の一本松」に勇気を与えられたように、「HOPE」を聴くことにより、被災した方々が、希望や強さ、生命力を少しでも感じ取っていただきたいという願いを込めています。

また、「HOPE」は、このプロジェクトに共感し賛同したミュージシャンのジュリアン・レノン氏が、ニック・ウッドとのデュエットでボーカル参加しているほか、小室哲哉氏がピアノ演奏で参加しています。ニックの呼びかけにより、この豪華な顔ぶれが実現しました。

さらにバックコーラスには震災孤児や震災遺児の教育支援のための教育支援事業BEYOND Tomorrow*1の学生達が参加しています。

「HOPE」は、3月7日（水）よりiTunesとmusic.jpで販売を開始いたしました。また、制作会社Aero Film*2により、Boston Boys and Girls Club*3と気仙沼の被災孤児が出演しているミュージック・ビデオも3月14日（水）より、動画投稿サイトYouTubeにて公開され、4月4日（水）よりiTunesで販売する予定です。

「HOPE」の全印税収益は、継続的にBEYOND Tomorrowに寄付してまいります。

詳細は別紙をご参照ください。

楽曲概要

タイトル： HOPE
アーティスト： Nick Wood feat. Julian Lennon, Tetsuya Komuro, and BEYOND Tomorrow Students
収録楽曲： Hope、Hope (Instrumental)、Hope (Acoustic)
再生時間： 合計16分
発売日： 2012年3月7日（水）
価格： 600円（単曲200円）
購入方法： iTunes、music.jp
制作： Syn 株式会社

協力企業・団体

BEYOND Tomorrow (ビヨンドトゥモロー)

<http://www.beyond-tomorrow.org/en/>

ビヨンドトゥモローは、東日本大震災における震災孤児や震災遺児をはじめとした被災児童に対して次世代を担うリーダーやスペシャリストとなる人材となるための支援プログラムを提供する教育支援事業。

Boston Boys and Girls Club (ボストン・ボーイズ・アンド・ガールズ・クラブ)

<http://www.bgcb.org>

ボストン・ボーイズ・アンド・ガールズ・クラブは米国マサチューセッツ州・ボストンに拠点を持つ非営利団体として、強い人格を持ち、自らの能力を最大限発揮できるようリーダーを育成することを目的に活動している。

Aéro Film (エアロ・フィルム)

<http://aerofilm.tv>

エグゼクティブプロデューサー、ランス・オコナー、スキップ・ショート、監督クラス・オベルマイヤーにより2005年に創業。映像制作に基盤を置く総合メディア制作プロダクション。

Syn株式会社

<http://syn.co.jp>

音楽制作、サウンドデザイン、イベントプロデュース、企業のブランド戦略まで、幅広く事業を展開し、常に革新的なプロジェクトをプロデュースする総合的なクリエイティブ・スタジオ。



歌、作詞、作曲：ニック・ウッド

19歳の時に作曲とプロデュース業を始め、作曲・制作活動において活躍。1988年にサイモン・ル・ボンと共に音楽会社「Syn」を設立、数々の商業ソングを作曲・プロデュース。2002年に麒麟ビールの「Love Sports」キャンペーンに使用された楽曲「Passion」が国内のインターナショナルチャートで1位を獲得し、スポーツ応援歌として国内では最も人気である。



歌：ジュリアン・レノン

英国出身の音楽家、作曲家、俳優、写真家。ビートルズにて活躍したジョン・レノンの長男として音楽の道を歩き、幅広い領域で活躍中。2011年10月3日に6枚目のアルバム「Everything Changes」をUKでリリースし、2010年にニューヨークで初となる写真博覧会「Timeless」を主催。



ピアノ：小室哲哉

日本のミュージシャン、作詞家、作曲家、編曲家、音楽プロデューサー、キーボーディスト。国内だけで7千万枚以上のアルバムを売り上げた、日本で最も成功を収めたプロデューサー。



共同プロデュース：ジョン・ジョーンズ

英国出身の音楽プロデューサー。デュラン・デュランなど、数々のアーティストのプロデューサー/エンジニアとして活躍。96年セリーヌ・ディオン・アルバム「フォーリング・イントゥ・ユー」の中の「セデュース・ミー」をプロデュースし、グラミー賞のプロデューサー部門、アルバム・オブ・ジ・イヤー部門、ベスト・ポップ・アルバム部門を受賞。